61 Int. Cl. 620日本分類 B 29 f 1/00 25(5) C 1 B 29 c 7/00 25(5) A 41 A 63 h 9/00 120 M 1

19日本国特許庁

①特許出願公告 昭48一30354

44公告 昭和48年(1973)9月19日

発明の数 1

(全2頁)

の合成樹脂の射出成形法

顧 昭42-61882 3)特

包出 願 昭42(1967)9月25日

四発 明 者 屋代進

東京都萬飾区東立石3の7の3協 和化工株式会社内

願 人 協和化工株式会社 79出

東京都葛飾区東立石3の7の3

0代 理 人 并理士 志賀富士弥 外4名

図面の簡単な説明

第1図は本発明方法によつて成形した成形品の 一例の斜視図、第2図~第4図は本発明方法を実 のであり、第2図は固定金型の斜視図、第3図は 可動金型の斜視図、第4図は両金型を合せた状態 の断面図である。

発明の詳細な説明

本発明は合成樹脂から複数個の成形品を同時に 20 ン3は、キヤビテイ6の端部(金型1と5の合せ 成形する射出成形法に関する。

従来の射出成形用の金型は、ホッパー側の固定 金型にスプール溝及び成形品に対応する形状のキ ヤビテイが設けられているので、成形された成形 品は、ランナーに対してスプールと成形品とが同 25 壽2からランナー壽9を介して可動金型5のキヤ 一側に配列されるため、成形品が長い場合にはス プールも長くなり、樹脂材料を従費することとな る。又、成形後、可動金型を可動した場合、キャ ビティ内の成形品はキャビティ内から抜けにくく、 特に、第1図に示した人形の手のように複雑な形 30 可動金型5を離間し、シリンダー4によつて係留 状の場合、成形品の端部に張力が加わり、成形品 の取り出しの際に破損し易すい。

本発明は上記のような不都合を解消し、樹脂材 料を節約することができ、しかも、成形品の取出 を容易に行なうことのできる射出成形法を供する 35 ことを目的とする。

本発明は上記の目的を達成するため、合成樹脂

材料を固定金型のスプール溝から可動金型に設け たキャピテイ内に射出して成形すると同時に、成 形された成形品を固定金型の端面に設けた係留ビ ンによつて保存し、可動金型の離間によつて可動 5 金型のキャビティー内から成形品を抜き出した後、 係留ピンを固定金型内に収約することにより成形 品を目動的に取出すことを特徴とする。

2

以下、本発明の実施例について説明する。 第2図~第4図は本発明方法を実施するための金 10 型の一例を示したものであり、1は固定金型であ り、その中央にスプール溝2が設けられている。 この固定金型1の可動金型側端面の上下の切欠部 7 には成形品保持用の係留 ビンが設けられており、 との係留ピン3はエアシリンダー4によつて上下 施するための射出成形機の金型の一例を示したも 15 動できるよう構成されている。5は可動金型であ り、その端面より内方に向かつて成形品に対応し た形状のキャビティ6が設けられている。

> 又、固定金型1と可動金型5の合せ面8の両面 にはランナー游りが設けられている。尚、係留ピ 両側)又はランナー溝9内に挿入されるようにし てある。

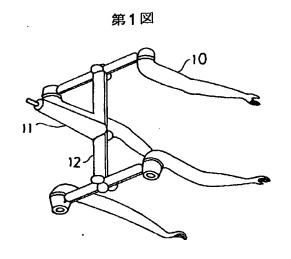
> 而して、本発明は固定金型1と可動金型5とを 合せた後、合成樹脂材料を固定金型1のスプール ピテイ6内に射出して成形する。このとを、係留 ピン3はシリンダー4によつてキャピテイ6の端 部又はランナー溝9内に挿入しておくと、この係 留ピン3によつて成形品が保持される。しかる後 ピン3を固定金型内に収納すれば、第1図に示す ように成形品10とスプル11とがランナー12 に対して反対方向になつたものが、金型から容易 に取り出される。

> 以上のように、本発明方法によれば、樹脂材料 を固定金型1個から可動金型5のキャビティー6 内に射出するので、スプール11の長さが短かく

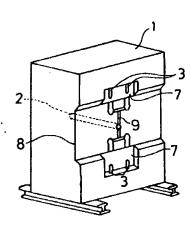
なり、樹脂材料が節約できるとともに、成形品を 取り出際、成形品は係留ピン3によつて保持され たまま固定金型1に付き、可動金型5内のキャビ テイー6内から容易に抜き取られ、しかも、係留 ピン3を固定金型1内に収納するだけで、成形品 5 た係留ピンによつて保持し、可動金型の離間によ は自動的に取り出すことができる。

砂特許請求の範囲

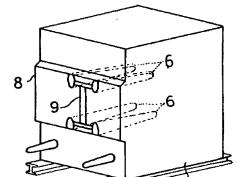
1 合成樹脂材料を固定金型のスプール溝から可 動金型のキャピティー内に射出して成形すると同 時に、成形された成形品を固定金型の端面に設け つて可動金型のキャビティー内から成形品を抜き 出した後、係留ピンを固定金型内に収納すること により成形品を自動的に取り出すことを特徴とす る合成樹脂の射出成形法。



第2図



第3図



第4図

BEST AVAILABLE COPY

